



# 地域学校協働活動だより

令和8年2月19日発行 福島県教育庁県北教育事務所

本宮小学校 第6学年「水墨画」

## 公民館サークルと学校との連携！

12月15日(月)に、本宮市立本宮小学校で「水墨画」の学習が行われました。コーディネーターが本宮市中央公民館で活動している「本宮雅伸会」の方と連絡・調整を行い、3名の方に講師として来ていただきました。

子どもたちは初めての水墨画なので、墨の濃さや薄さの調整に苦労していましたが、講師の方の説明を真剣に聞き、何度も墨の調整をしながら集中して取り組んでいました。



### 講師の方の感想

「本宮雅伸会」は、以前は35名ほどでしたが、今は8名になってしまいました。年配の人も多くなってきているので、若い人に興味をもってもらえるとうれしいです。子どもたちから家でやりたいという感想が聞けてとても嬉しいです。

公民館サークルは「2025年問題」による超高齢社会の課題に直面しています。会員の高齢化による退会や、コロナ禍を経た活動休止などにより、サークル数は減少傾向にあります。

### 校長先生の感想

専門的な指導で地域の方に入ってくださいと、先生方の負担軽減になります。人数の多い学級では、個別にフォローしていただけるのもありがたいです。また、子どもたちの体験の充実にもつながっています。



### 先生の感想

講師の方の専門性が高いのでとても助かっています。皆さん地域の方なので、自分の孫のように親身に接してくれてありがたいです。



## ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 完成した作品と子どもたちの感想 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

やっているうちにコツが分かりました。これからも続けたいと思います。

葉の「はらい」がうまくできなくて悔しかったので、冬休みにまた描きたいです。



墨の濃さの変え方がわかりました。難しかったけど、後半にできるようになってきたので、空いている時間にまたやりたいです。



講師の方々は、自己の知識や技術を伝える「教える役割」をもつことで「生きがい」を感じることができ、小学生はコミュニケーションスキルや、地域の伝統技術など教科書以外の生きた知識に触れる「多様な学び」の機会になります。また、「多世代交流」は様々な可能性を含んでおり、公民館サークルと学校が連携することで、利用者の固定化と高齢化が進むサークル活動にも新しい風を吹き込むことができることを期待しています！